

ワークショップの結果 (LP3・4)



第1回 本町通りについて学ぼう！ (2017. 8. 27)

- ・学識経験者、地元住民、市職員から、本町通りの現況、歴史と街並みの特徴、市の取組状況について情報共有しました。



埼玉大学深堀清隆先生

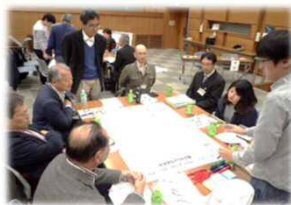
第2回 本町通りを歩いてみよう！ (2017. 9. 24)

- ・参加者全員で本町通りを歩き、通りの現況と課題について話し合いました。



第3回 地域が行政と協力してできる 取り組みを考えよう！ (2017. 10. 29)

- ・グループのテーマごとに本町通りの将来像、取組、取組の進め方について話し合いました。



▼ 話し合いの成果



グループ1 「歩行者の交通安全」

将来像

安全で楽しめる通り

～人が歩いてまちがにぎわう～

今後の取組

- ・歩行者・自転車のための空間の確保
- ・車道・歩行空間の幅員構成の見直し
- ・歩行空間のフラット化
- ・電柱の集約化、ゴミ捨て場の移設
- ・沿道敷地の植栽の管理
- ・歩行者の待避場所の確保
- ・沿道利用者を増やすためのセットバック空間の利用

取組の進め方

- ・住民(協議会)が行政と協力して改善案を考える
- ・地元組織や沿道住民との調整
- ・モデルケース(交通社会実験)を実施して検証

グループ2 「歴史を伝える街並み」

将来像

歴史のつながり、 人のつながりを感じさせる街

今後の取組

- ・地域ぐるみで歴史的な建物の保存
- ・街並みの統一
- ・歴史的な建物、古民家の再利用
- ・まちの情報発信
- ・歴史を伝えていくことに関する住民の意識づくり、雰囲気や場づくり
- ・伝統・風習の保存、再発見・復活、伝承

取組の進め方

- ・住民(協議会)でまちづくりのルールを考えて沿道住民と合意形成、前庭空間を使ったイベントなどの実施
- ・行政は歩道の整備、住民活動への指導等

ワークショップの成果

グループ3 「まちのにぎわい」

将来像

歴史とアートの融合した 人の集えるストリート

今後の取組

- ・公共空間の有効活用
- ・芸術劇場からの集客
- ・買い物客の集客
- ・駅・本町通り・芸術劇場をつなげる
- ・地域の案内・PR
- ・地域資源を活用したイベント

取組の進め方

- ・民有地を活用するための協力体制をつくる
- ・協議会から商店主、空き家の持ち主等への働きかけ
- ・行政は案内板、公共空間の使用許可等

グループ4 「芸術劇場の来場者の回遊」

将来像

“アートストリート”から “アートエリア”へ

今後の取組

- ・与野本町駅や駅前店舗、駅前広場の活用
- ・芸術劇場と本町通りの連携(お店との連携、バナーフラッグの設置範囲の拡大等)
- ・まちに芸術感を広げる(芸術作品の設置、イベント・PRの実施、アートストリートの充実・延伸等)
- ・芸術劇場のグッズ、キャラクターの企画、住民へのPR

取組の進め方

- ・劇場と一緒に盛り上がる会の設立
- ・まずはイベントを実施して、その他の取組に派生
- ・芸術劇場との連携は必須、JRや大学等との連携